

でわもい

2026
No.59

出羽庄内森林組合
広報



9/4 山形県立庄内農業高校での職業紹介（ワクワクワークス）の様子

目次 -CONTENTS-

- ② 組合長年頭あいさつ
- ③ 労働安全大会(7/4)
職業紹介ワクワクワークス(9/4)
森力基金フォローアップ事業(10/6~7)
- ④ 組合員一日研修(10/10)
庄内森とみどりの
フェスティバル(10/18・19)
庄内地方森林組合協議会
緑化活動(10/31)
- ⑤ 補助制度の紹介、森林施業申込み
- ⑥ 鶴岡市山の活動体験(11/15)
役職員研修会(12/12)
- ⑦ 地域座談会及び相談会の開催
森林経営計画に基づく事業実施状況
- ⑧ 12月市況
お知らせ(きのこ種菌・おらほの林業人)



組合長年頭あいさつ



出羽庄内森林組合

代表理事組合長

山本 益生



新年、明けましておめでとうございます。

組合員の皆様には、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中におきましては、本組合の事業運営に特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、昨年五月に役員改選があり新たな体制でスタートしていますが、事業経営は概ね良好に進んでおり組合員の皆様に改めまして感謝を申し上げる次第です。

さて、昨年の日本経済は、緩やかな回復基調が続くとともに賃上げ率も一昨年を上回るなど、明るい動きがみられています。一方、個人消費は食料品などの身近な物の価格が上昇するなど消費動向に影響を及ぼしています。加えて、米国による各種の追加関税が経済への下振れリスクとなっており、今後の経済情勢は見通せない状況

が続いています。

また、自然災害は、二月二十六日に岩手県大船渡市で山林火災が発生し隣接する三陸町も含めて二・九〇〇haの山林が焼失しました。さらに三月二十三日に愛媛県今治市で山林火災が発生し四四二haの山林が焼失しています。これまで長い年月を経て育ててきた山林が一瞬の内に焼失してしまうことは山林所有者にとつて耐え難い出来事でありお見舞い申し上げますとともに一刻も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

一方、林業・木材産業は、令和三年のウッドショックによる木材価格の高騰も落ち着きを取り戻しています。令和七年は未だ続く原油・エネルギー価格の高騰や円安ドル高による燃油価格の高騰等、生産コストの増加から収益性も減少し経営環境にも悪影響を及ぼしています。

こうした中、組合では第二次中期経営計画（R3～R7）の最終年度となり、その目標達成のため各種事業に鋭意取り組んでいます。主なものは、これまで策定した森林経営計画に基づき、鶴岡市越中山及び天狗森団地、狩川団地において搬出間伐事業を実施しています。また、天狗森国有林等において皆伐、地拵え・植付事業を行っており、さらに、庄内海岸林を中心に被害が拡大している松くい虫等森林病害虫防除事業を実施しています。

また、十月には組合員一日研修を開催し高島町の町立図書館及び屋内遊戯場「もつくる」を視察研修するとともに浜田広介記念館を見学しました。また、鶴岡市湯田川コミュニティセンターにおいて市と共催で「山の活動体験」を開催し、チェンソーの目立てや操作方法を指導するとともに山焼きした田川カブの収穫体験を行いました。さらに、地域座談会や組合員のための相談会を開催するなど組合員サービスの向上に努めています。

これらについては、二月下旬に開催する地域座談会でも詳しい情報を提供して参りたいと考えています。

さて、組合では昨年一月に農林中金森林再生基金（農中森力基金）が実施する助成事業に「共同施業

団地化による路網整備と循環型森林施業」をテーマとして応募し三月に事業承認を受けました。この事業は、鶴岡市砂谷地区から大机地区にかけて豊富な森林資源はあるものの主要な路網が無く、間伐等の森林施業が遅れている山林に關係団体が協力して共同施業団地を作り、効率的な路網を整備して大型トラックによる搬出間伐等を促進し木材資源の有効活用を図ることを目的に行われるものです。昨年からは現地調査が始まっており關係機關・団体及び森林所有者の皆様のご支援・ご協力をお願い致します。

森林組合系統運動のスローガンは、『地域森林の適切な利用・保全と林業経営の更なる発展』です。今後とも組合の経営理念及び経営ビジョンの下、組織の充実強化を図り収益性の向上と経営の安定化に努めて参りたいと考えておりますので、組合員皆様の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。地球規模での気候変動により世界各地で干ばつ被害や豪雨災害等が発生していますが、今年一年の組合員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、關係機關・団体の尚一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。挨拶いたします。



職業紹介ワクワクワークス

9月4日庄内農業高校において各企業による職業紹介が行われ鶴岡市担当者とともに組合も参加しました。森林組合の仕事を紹介し現場で使用するヘルメットやチェンソーを手に取ってもらいました。近年は就職希望者も少ない状況が続いていますが、林業の地球温暖化防止に果たす役割は極めて重要ですので関心のある若人の積極的な応募を待っています。



多くの生徒が関心を寄せてくれました

労働安全大会

7月4日今年度の労働安全大会を羽黒の月山ビジターセンターで開催しました。今回は「熱中症・緊急蘇生法等の現場対応について」鶴岡消防署羽黒分署の職員より講習を受け、その後、庄内森林管理署署長より「造林・素材生産現場における安全作業について」説明がありました。また、午後からは羽黒山神社においてご祈禱を行い今年1年の労働安全を祈願しました。



消防職員より緊急蘇生法を学びました

森力基金フォローアップ事業

10月6日～7日にかけて農林中金森林再生基金事業（森力基金）におけるフォローアップ事業が行われました。この事業は、鶴岡市砂谷地区から大机地区にかけて豊富な森林資源はあるが主要な路網が無く間伐等の森林施業が遅れている山林に関係者が協力して共同施業団地を作り、効率的な路網を整備して大型トラックによる搬出間伐等を促進し木材資源の有効活用を図ることを目的として行われるものです。今回のフォローアップは講師の元林野庁職員を始め全森連・農林中金・庄内総合支庁の職員等が参加し、1日目は現地調査、2日目は講師による講評、質疑応答が行われました。事業は今年度からスタートしており関係機関・団体、山林所有者の皆様のご支援、ご協力よろしくお願いいたします。



1日目の現地調査



2日目の講評及び質疑応答

組合員一日研修

10月10日恒例となります組合員一日研修を開催し、役職員、組合員合わせて60名が参加しました。今回は高島町を訪れ、令和元年に新築された町立図書館及び屋内遊戯場「もっくる」を見学しました。図書館は多様なヒトと多様なコトが交わるつながる拠点として居心地の良いくつろげる滞在型をコンセプトとして木のぬくもりが感じられる温かみのある施設となっていましたし、また、屋内遊戯場は廃校となった旧中学校の体育館を再利用し町産スギ材を利用して子供たちに木の温かみや柔らかさを感じてもらふ施設となっていました。参加者一同、高島町の地域資源を有効に活用した取組みに、大変、感銘を受けるとともに地域材利用の重要性を再認識する良い機会となりました。組合員一日研修は来年も開催したいと考えておりますので組合員の皆様の積極的な参加をお待ちしています。



図書館館長からの概要説明



地域産材を活用した木質空間を見学

庄内地方森林組合協議会緑化活動

10月31日庄内地方の3森林組合による緑化活動が行われました。役職員30名が参加して大山公園の伐採跡地にソメイヨシノ10本を植栽しました。その後交流会が開催され和やかな一時を過ごしました。今後とも森林林業の発展のため組合同志の交流を続けていきたいと考えています。



植栽後の集合写真

庄内森とみどりのフェスティバル

10月18日、19日小真木原公園において庄内森とみどりのフェスティバルが開催されました。両日とも天候に恵まれ組合が準備した原木ナメコ等のきのこ類やクリは全て完売となりました。来年度も引続き出店しますので組合員の皆様のご来店お待ちしております。



原木ナメコやクリなどを販売

補助制度の紹介

令和8年度 森林施業申込受付中

山林の手入を希望する場合は、申込書に必要な事項をご記入の上、**令和8年3月31日まで**に申し込みください。不明な点はお相談ください。

支援区分		補助対象林齢	森林経営計画の有無	国県等補助率	森林環境譲与税等補助金	
					鶴岡市補助率	庄内町補助率
支援事業	再造林	—	有	100%	—	—
			無	58%	32%	—
	下刈	10年生以下 ^{※1}	有	68%	32%	32%
			無	36%	64%	—
	除伐	25年生以下	有	68%	32%	32%
			無	—	84%	—
	枝打ち	30年生以下	有	68%	32%	32%
			無	—	84%	—
美しい森林	保育間伐	60年生以下	有	68%	32%	—
	搬出間伐	100年生未満	有	68%	32% ^{※2}	—
	森林作業道	—	有	68%	22%	22%
	美しい森林	35年生以下	特定間伐促進計画	50%	34%	50%
		上記以外		50%	—	50%
		100年生未満		50%	18%	18%
		—		50%	18%	18%

補助率は、事業費（補助対象経費）または県の標準単価のいずれか低い方に対する割合です。市町村の補助は、国の事業の嵩上補助になります。山林状況によっては事業費が増減する場合がありますので、ご理解願います。また、森林保険、受託手数料、消費税等は補助対象経費外になりますので、100%補助でも費用負担があります。森林作業道は搬出間伐と一体的に実施する場合に補助対象となります。

※1 4回目以降の下刈は苗木の生育状況により補助対象かどうか判断されますので事前にご相談ください。

※2 搬出間伐の嵩上補助は県の緑環境税事業が該当しない場合に対象となります。

※3 事業予算上、申込から事業実施まで1～2年の期間を要しますのでご理解とご協力をお願い致します。

☆森林整備の補助金を活用する際は、以下にご注意願います。

- ① 補助金を活用して整備した箇所は、原則、森林以外への転用をしないこと
- ② 補助事業完了の翌年度から5年以内（やまがた緑環境税事業は20年以内）に、当該区域の皆伐（立木竹の全面伐採除去）・転用を行う場合は、あらかじめ県（市町）へ届出し承認を得る必要があるほか、補助金返還の義務が生じること

※当組合で整備した森林において、皆伐・林地開発（風車建設等）等の話がある場合には、事前に森林組合までご相談ください。

鶴岡市山の活動体験

11月15日市主催の鶴岡市山の活動体験が開催されました。今回は、湯田川コミュニティセンターを会場に事前予約した13名が参加しました。鶴岡市山泉林業振興主幹の挨拶の後、組合職員がチェーンソーの分解掃除や目立ての方法について説明し、その後、市が準備したチェーンソーを使って分解掃除等を体験しました。最後に屋外で防護服、ヘルメットを着用して準備した雑木を試し切りしました。今回は、女性を含め20代から70代まで幅広い年齢層から参加があり、大変、有意義な体験となりました。年々、森林・林業への担い手不足が深刻となっていますが、今後とも山の活動体験等を通じて森林に対する関心を持ってもらえるように努めていきたいと考えています。



チェーンソーの分解掃除を体験



ヘルメット、防護服を着用し伐採体験

役職員研修会の開催

12月12日午前、職員による「鶴岡市朝日庁舎・消防署朝日分署」及び「渡会電気土木田代工場」の視察研修を行いました。新朝日庁舎は地域の森林資源を活用し庁舎棟を木造建築とするほかチップボイラーを導入し床暖房等として利用しています。また、渡会電気土木では庄内海岸松林の枯損木の再利用として松ペレットの製造工程を見学しました。午後からは役職員によるコンプライアンス研修会を開催するとともに恒例となりました「山の神祭」を執り行いました。本年も労働災害の無い1年となるように役職員一同頑張りますので組合員の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



朝日庁舎会議室での研修



渡会電気土木田代工場の視察

地域座談会の開催について

令和8年2月下旬に恒例となります地域座談会を開催します。座談会の日程は下記のとおりですので組合員の方は是非ご参加下さい。

期 日	時 間	区 域	場 所
2月24日(火)	午後 2:00～4:00	鶴岡	農村センター
2月25日(水)	午前10:00～正午	朝日	すまいる
2月25日(水)	午後 2:00～4:00	櫛引	櫛引公民館
2月26日(木)	午後 2:00～4:00	羽黒	泉地区地域活動センター
2月27日(金)	午前10:00～正午	立川	狩川まちづくりセンター
2月27日(金)	午後 2:00～4:00	藤島	東栄地区地域活動センター

組合員のための相談会の開催について

組合では令和2年から月2回の‘組合員のための相談会’を開催しています。これまで70名を超える組合員から相談がありました。その内容は、山林を相続したが場所や境界が分からない。後継者がいないので山林を譲渡したい。森林経営管理制度はどのような内容か、間伐の補助制度についてなど、様々な相談が寄せられています。今年も引き続き下記の日程で相談会を開催しますので、出席される方は事前に住所、氏名、相談内容を組合本所までご連絡願います。

《開催日程及び開催場所》

2月2日(月)	午後1時半	朝日出張所	鶴岡市下名川字落合220	☎0235-53-2155
2月16日(月)	//	本所	鶴岡市水沢字山之腰31-1	☎0235-35-2515
3月2日(月)	//	立川出張所	庄内町狩川字堅田20-2	☎0234-56-2020
3月16日(月)	//	朝日出張所	鶴岡市下名川字落合220	☎0235-53-2155

※朝日出張所は、朝日中央コミセン（すまいる）内に移転していますのでご注意ください。

※4月以降の日程は、毎月1日・15日を基本として、当日が休日、祝祭日の場合は前後に開催します。

なお、具体的な期日は新年度に入ってから広報等でお知らせします。

令和7年度 森林経営計画に基づく事業実施状況

森林組合では、森林所有者の皆様の森林をとりまとめ森林経営計画を策定しています。令和7年度は作成した森林経営計画に基づき、天狗森外4団地で間伐事業を実施しているほか、下刈や枝打ち等の保育作業も実施しております。県、市町村等の森林整備補助金を活用しながら、森林の健全化に向け今後とも努めてまいります。

団 地 名	間 伐 面 積	作業道開設	作 業 状 況
天 狗 森	9.04ha	2,463m	完 了
越 中 山	2.77ha	436m	完 了
西 増 川 山	12.86ha	3,160m	完 了
肝 煎 中 沢	3.20ha	769m	完 了
狩川雑交澤	6.18ha	1,334m	実 施 中



高性能林業機械を活用した間伐

今後も順次実施していきますので関係者の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度 山形県森連木材流通センター 12月市況

単位 円/㎡

木材流通センター			天 童					庄 内				
市 日			第 1380 回 12 月 10 日					第 330 回 12 月 18 日				
樹種	長級(m)	径級(cm)	高値	中値	安値	前回比	備考	高値	中値	安値	前回比	備考
スギ	4.00	36上	—	13,680	—	○	選木	14,800	13,680	13,320	○	選木
〃	〃	30上										
〃	〃	20上	14,100	13,680	12,300	○		14,400	13,680	13,500	○	
〃	〃	14～18						13,860	12,960	12,610	●	
〃	〃	13下						—	10,080	10,000	○	
〃	3.65	20上										
〃	〃	14～18										
〃	3.00	20上	—	13,680	—	○		14,000	13,320	10,800	○	
〃	〃	14～18						13,000	12,240	10,800	●	
概 要			販売量 148㎡ 買方 5人					販売量 561㎡ 買方 13人				
市 日			第 1381 回 12 月 23 日					第 回 月 日				
樹種	長級(m)	径級(cm)	高値	中値	安値	前回比	備考	高値	中値	安値	前回比	備考
スギ	4.00	36上	16,200	13,680	—	○	選木					
〃	〃	30上										
〃	〃	20上	14,760	13,680	13,320	○						
〃	〃	14～18										
〃	〃	13下										
〃	3.65	20上										
〃	〃	14～18										
〃	3.00	20上	14,400	13,680	—	○						
〃	〃	14～18										
概 要			販売量 120㎡ 買方 5人					販売量 ㎡ 買方 人				

△高 ○保合 ●安

広葉樹市	販売数量	買方	樹種・参考価格（高値）等
令和7年12月22日	174㎡	24人	ナラ 2.20m 40cm 85,910円/㎡、ブナ 2.20m 44cm 54,980円/㎡、 トチノキ 4.40m 50cm 128,000円/㎡、クリ 2.20m 48cm 50,980円/㎡、 クロカキ 0.80m 28cm 410,000円/㎡、イタヤ 2.10m 46cm 58,500円/㎡

(市況概要) 天童共販所

スギ中目材、太材ともに荷動きは悪く、様子見の様相であるが、高齢級の材の入荷があり、年明けの初市に向けて選木材の準備が進んでいる。

12/22に広葉樹市を開催。10月までは値が付きにくかった樹種（白系）にも高値で応札が重なり、シーズンのはじまりを肌で感じた。中でもナラの値上がりが目立ち、今まで日の目を浴びなかったナラ枯れ材にも、用材並みの価格で応札があった。年明け2月にも広葉樹市開催予定。伐採予定の方は、ご相談、ご出荷よろしく申し上げます。

(市況概要) 庄内共販所

12月18日に納市を開催し、集荷量は前月並で定尺の一般材を中心に、順調に買込まれました。

中目材の価格はほぼ横ばいでしたが、角目材は引合いが弱く弱気配となりました。

冬期間に入り、スギの伐採量が大幅に減少することから、材不足が見込まれますので、現場伐採の際はぜひお声掛けをお願い致します。

来年度もどうぞ宜しくお願い致します。

おらほの 林業人

Vol. 20

佐藤 紀幸

(鶴岡市下山添)

30歳（林業歴 10年）



●今後の目標

現場作業をてきぱきとすることで一つひとつの作業を丁寧にこなして森林所有者に喜ばれる仕事を目指します。これからも安全な作業と体調管理に気を付けて頑張りますのでどうぞよろしくお願いします。

きのこ種菌の注文受付中

当組合ではきのこ種菌を販売しております。
ぜひご利用ください。

R8年春植え用（4月上旬入荷予定）

本 所：0235-35-2515

朝日出張所：0235-53-2155

（火・金 営業）

取扱
品目

- シイタケ（春出）
- シイタケ（春秋）
- ナメコ（中生）



取扱
メーカー

- 河村式（500コマ入/瓶）1,870円（税込）
- 森 式（1,000コマ入/袋）5,060円（税込）

※上記以外の時期も取り扱っていますのでご相談ください。